

さかばえ

市議会だより

2020年
No. 147
11月5日



一所懸命狙わないと入らないよ

目次

7月豪雨災害	P 2
議案審議	P 3
提出議案と採決結果	P 6
意見書提出、議会日誌	P 8
一般質問	P 9
市民の声、おらがまち紹介等	P 14



市内唯一の芝生グラウンドで
風になって駆けっこする醍醐小健児達

7月28日、本市を襲った豪雨災害

7月27日から28日にかけて県内の広い範囲で降り続いた雨は、最上川の記録的な水位上昇を引き起こし、県内各地に大きな爪痕を残しました。7月28日には、市内でも大雨洪水警報と土砂災害警戒情報が発令され、各所に浸水、土砂崩れ等大きな被害をもたらしました。

市議会では、8月3日に被害の大きかった陣ヶ峯地区や中郷地区など市内5カ所の現地調査、そして当日の避難所の運営について市当局の聞き取り調査を行い、被害の規模や当日の避難の様子を確認しました。

9月定例会においては、一般質問等で災害時の対応や今後の改善点などについて執行部と議論を交わすとともに、災害対応等の補正予算（総額約4億5,000万円）を承認・可決しました。

被災された方々に心からお見舞い申し上げるとともに、今後も、一刻も早い復旧・復興のために、尽力してまいります。

寒河江市議会

最上川の水位上昇（最上川寒河江緑地）



沼川排水機場の視察



土砂崩れ（陣ヶ峯地区）



道路陥没（中郷地区）

7月豪雨災害対策関係補正予算

総額 約4億5,000万円※

※災害対応部分のみ抜粋した金額となります

9月定例会において、災害復旧・被災者支援等に係る補正予算3件（承認第8号、議第54号、議第64号）を審議し、全会一致で承認および可決しました。主な内容は以下のとおりです。

- ▶災害ごみ撤去 344万5千円
- ▶被災住宅等への見舞金支給 100万円（6件）
- ▶避難所用の毛布、非常食、衛生用品などを補充 341万2千円
- ▶土砂崩れ等被害のあった農道・林道・農地の災害復旧工事等 4,592万1千円（45か所）
- ▶農畜産物ブランド緊急応援事業 678万円
- ▶農業用ハウス等の再建や農業用機械の修繕、再取得への補助 620万4千円
- ▶農地の病害防除のための農薬や樹勢等回復のための肥料購入補助 267万2千円
- ▶鶯沢川、湯沢川の復旧工事並びに市道陣ヶ峯線等の復旧工事 9,900万円
- ▶グリバーさがえに流入した土砂撤去、崩落した公園内の復旧工事等 1億7千万円

ほか

令和2年第3回定例会 議案審議

会期 9月1日～9月24日 (24日間)

この定例会の議案数 市長提出議案……………26件
議会提出議案…………… 2件
請願…………… 1件
計 29件

ポイント 令和元年度決算を審議し、全10案件を認定。

<一般会計>

歳入 232億6,559万2,192円

歳出 228億3,914万4,332円

<特別会計・事業会計> ※主な決算額は以下のとおり

◆国民健康保険特別会計

歳入 40億3,989万9,981円 歳出 39億9,107万106円

◆寒河江市立病院事業会計

収益的収入 19億1,904万2,594円 支出 19億1,178万7,049円

資本的収入 1億3,379万4,000円 支出 1億7,645万2,923円

このうち7つの項目についてピックアップ!



※全ての提出議案名と採決結果は6・7ページに掲載しております。
また、各会議の詳細については議事録の閲覧、インターネット中継をご覧ください!
<https://www.city.sagae.yamagata.jp/shigikai/> 寒河江市議会→議会中継・議事録

Pickup.01

【令和元年度決算】安くて便利な市民の足、市内循環バスをさらに活用



答弁 運行等についての要望は来ておりません。ただし、車両について、特に高齢者の方やお身体の悪い方への配慮、例えばステップ板を付けてほしい等の要望は来ております。

議員 利用者数が増えている分、市民からの要望も増えているのではないかと。

答弁 一昨年度は4087件、昨年度は4294件で、207件ほど増えています。

議員 前年度と比較し、循環バスの利用者の増減は。

こんな質疑・意見が出ました

2ルート各1日4便の市内循環バスの運行をタクシー会社2社へ委託。

認第1号 令和元年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について【歳出第2款中 市内循環型公共交通運行事業 決算額・1252万5657円】

Pickup.02

【令和元年度決算】子育てを支える「放課後児童クラブ」をよりよく

認第1号 令和元年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について【歳出第3款中 放課後児童対策事業 決算額・1億7039万2186円】

市内15カ所の放課後児童クラブの運営を支援し、放課後における児童の健全育成に努めた。

こんな質疑・意見が出ました

議員 放課後児童クラブ（以下学童と略）の利用者数の推移は。

答弁 利用者数はその年によって異なりますが、市街地、特に中部小学区の学童は増加傾向にあります。

議員 学童は運営母体がバラバラなため、職員の報酬や処遇が統一されていない。市内学童運営の方針や職員の報酬等を市が管理・指導できないか。

答弁 放課後児童クラブはそれぞれの成り立ちが異なっており、賃金等が市内統一のものにはなっておりません。各クラブの実情もあるとは思いますが、できるだけ市内のクラブの賃金等が同じ水準になるように、各クラブへ指導して参りたいと考えています。

Pickup.03

【令和元年度決算】子育て世代の住宅取得を応援し、定住人口増を

認第1号 令和元年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について【歳出第8款中 住宅建築推進事業 決算額・1億1405万7288円】

本市の住宅建築促進による住環境の整備、地元経済の景気対策と関連業界の振興を図るとともに、子育て世代の経済的な負担軽減と市内への定住を促進するため、住宅の新築改築、修繕経費の補助を行った。

こんな質疑・意見が出ました

議員 この事業の近年の状況は。

答弁 リフォームの実績については、平成29年度が377件で5058万円、30年度が329件で4222万円、令和元年度が387件で4813万円となっております。

また、子育て定住住宅建築事業補助金については、平成29年度が109件で7050万円、30年度が130件で8610万円、令和元年度は102件で6580万円となっております。
リフォームに関しては横ばいですが、子育て定住住宅建築事業補助金に関しては増えている状況です。

Pickup.04

【令和元年度決算】病院事業収益減収の要因

認第9号 令和元年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について

病院事業収益は前年度対比5097万2千円（2・6％）減少。入院、外来の合計患者数も8万7610人から8万3329人と4281人（4・9％）減少している。

こんな質疑・意見が出ました

議員 事業収益約5千万円減の要因は。

答弁 県の地域医療構想に伴う病棟の2病棟化や病床数の削減が影響しています。また、暖冬による整形外科患者数の激減や、新型コロナウイルス感染症の影響により2月以降、入院を控える患者がいたことも大きいと考えます。

議員 個人医療未収金が約3500万円あり、前年度と比較し159万円増加しているが、回収の見通しは。

答弁 総額約3500万円のうち、令和元年度分は今年8月末の時点で200万円程度となっております。督促状や催告書の送付、また連帯保証人へ返済を求める手紙の送付等も行っています。回収業者等への委託等も検討し、未収金の対応には引き続き努力してまいります。

Pickup.05

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で子どもを守る

議第54号 令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第11号)
〔歳出第3款2項 児童福祉費部分 7839万5千円〕

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策並びに児童関係施設職員への慰労金支給が主なもの。

こんな質疑・意見が出ました

議員 放課後児童対策事業はどのような対策について補助金を交付するのか。

答弁 マスク・手指消毒用の消毒液等の衛生管理用品、また、施設内で使用するパーテーションやアクリル板、児童が使用する折り畳みテーブルなど、密を避けるための備品の購入等を想定しています。

議員 新型コロナウイルス感染症対応職員慰労金給付事業は、どういった方が対象でどれくらいの金額なのか。

答弁 児童福祉施設関係の施設等で感染のリスクを伴いながら継続して保育等を行っている施設等の職員に1人あたり5万円給付するものです。対象は4月1日から6月30日までの間に延べ10日以上勤務をされている方です。

Pickup.06

新型コロナウイルスと豪雨被害にあったブドウ生産者を緊急支援

議第54号 令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第11号) 〔歳出第6款中 農畜産物ブランド緊急応援事業678万円〕

新型コロナウイルス感染症および7月中の大雨の影響を大きく受けている、ぶどう生産者を支援するため、農畜産物ブランド緊急応援事業を行う。

こんな質疑・意見が出ました

議員 農畜産物ブランド緊急応援事業は、7月の大雨の影響等を大きく受けているブドウ生産者への支援とのことだが、対象となる生産者の数は。

答弁 今回対象とするブドウは2種類あり、ひとつは、生食用として出せるが、7月末の豪雨によって割れるなどして加工に回さざるを得なくなったもの。もうひとつは、元々ワインなどの加工用のために作っていたものです。前者のような生食用ブドウの生産者がどれだけ該当してくるかは把握できないところではありますが、ワイン用ブドウを実際に作っている方は約30名いらっしゃいます。

Pickup.07

史跡慈恩寺旧境内総合交流施設の指定管理者決定

議第63号 寒河江市史跡慈恩寺旧境内総合交流施設に係る指定管理者の指定について

寒河江市史跡慈恩寺旧境内総合交流施設の指定管理者に、一般社団法人寒河江市観光物産協会を指定。

こんな質疑・意見が出ました

議員 なるべく地元で貢献できるように管理運営をお願いしたいが、観光物産協会はどのような方策をとっていくと考えているか。

答弁 観光物産協会は、市内の幅広い業種からなる233の個人や団体で構成されており、また、地元の観光振興会をはじめとした12の個人や団体が会員となっています。専門業務については、そうした地元の会員や地域の業者に依頼して、一体となって管理運営をしていくということになっています。観光物産協会の得意分野である観光振興分野については、多様な自主事業の提案もなされていることから、地域の方々と協力しながら、慈恩寺一体となった運営体制が図られるのではないかと思います。

令和2年第3回定例会

議案番号	議案名	採決結果
	人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについて 令和2年12月31日をもって任期満了となる3人の後任について、引き続き渡邊一博氏、佐藤美奈子氏、三瓶杉子氏を推薦するにあたり、市議会の意見を求めるもの。	同意 (全会一致)
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第9号)) 市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対策に係る経費1,616万円並びに子育て定住住宅建築事業申込み増加に伴う補助金3,000万円を追加。	承認 (全会一致)
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第10号)) 令和2年7月豪雨災害に係る緊急対応に要する経費1億4,161万8千円を追加。	承認 (全会一致)
ピックアップ! P3・4参照 認第1号	令和元年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:232億6,559万2,192円、歳出:228億3,914万4,332円	認定 (全会一致)
認第2号	令和元年度寒河江市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:16億9,725万5,701円、歳出:16億2,866万1,295円	認定 (全会一致)
認第3号	令和元年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:1億9,099万8,717円、歳出:1億9,091万6,753円	認定 (全会一致)
認第4号	令和元年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:40億3,989万9,981円、歳出:39億9,107万106円	認定 (賛否表参照)
認第5号	令和元年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:4億9,845万7,622円、歳出:4億8,890万6,122円	認定 (全会一致)
認第6号	令和元年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:44億8,314万162円、歳出:44億3,047万9,097円	認定 (賛否表参照)
認第7号	令和元年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:2,765万479円、歳出:2,192万4,619円	認定 (全会一致)
認第8号	令和元年度寒河江市財産区特別会計(高松、醍醐、三泉)歳入歳出決算の認定について 決算額/歳入:65万2,303円、歳出:40万4,762円	認定 (全会一致)
ピックアップ! P4参照 認第9号	令和元年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について 決算額/収益的収入:19億1,904万2,594円、支出:19億1,178万7,049円 資本的収入:1億3,379万4,000円、支出:1億7,645万2,923円	認定 (全会一致)
議第52号	表彰について 寒河江市表彰条例に基づき、故 大場正弘氏(地方自治の進展に貢献)およびアイジー工業株式会社(市の公益のため多額の金品等を寄贈)を表彰するもの。	可決 (全会一致)
議第53号	令和元年度寒河江市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について 決算額/収益的収入:11億2,125万2,713円、支出:9億8,672万7,594円 資本的収入:1億3,309万5,856円、支出:6億4,920万7,178円	可決および認定 (全会一致)
ピックアップ! P5参照 議第54号	令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第11号) 新型コロナウイルスに係る緊急経済対策および令和2年7月豪雨災害に係る緊急対応に要する経費等3億6,900万1千円、並びにふるさと納税の寄附増加に伴う、まちづくり基金への積立金等10億円を追加。	可決 (全会一致)
議第55号	令和2年度寒河江市介護保険特別会計補正予算(第1号) 前年度決算等に伴う介護保険給付費準備基金積立金4,502万8千円および償還金1,020万円を追加。	可決 (全会一致)

令和2年第3回定例会

議案番号	議案名	採決結果
議第56号	令和2年度寒河江市立病院事業会計補正予算(第1号) 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用し、感染症対応従事者慰労金等1,720万円を追加。	可決 (全会一致)
議第57号	寒河江市先端設備等導入促進基本計画に基づく固定資産税課税標準の特例措置に関する条例の一部改正について 地方税法の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。	可決 (全会一致)
議第58号	寒河江市中心市街地活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について 寒河江市中心市街地活性化センター内403教養文化室のエアコン設置に伴い、季節加算額を設定。	可決 (全会一致)
議第59号	史跡慈恩寺旧境内ガイダンス交流拠点施設展示制作請負契約の締結について 事後審査型条件付一般競争入札により、東京都内の業者と1億6,478万円で展示制作請負契約締結。	可決 (全会一致)
議第60号	(仮称)陵南アパート整備等事業契約の締結について 総合評価一般競争入札により、市内業者と5億3,350万円で事業契約締結。	可決 (全会一致)
議第61号	財産(小型除雪車)の取得について 2,739万9,390円で小型除雪車1台を取得。	可決 (全会一致)
議第62号	財産(消防ポンプ自動車)の取得について 2,771万2,030円で消防ポンプ自動車1台を取得。	可決 (全会一致)
議第63号	寒河江市史跡慈恩寺旧境内総合交流施設に係る指定管理者の指定について 寒河江市史跡慈恩寺旧境内総合交流施設の令和3年4月1日から令和6年3月31日までの管理者として、一般社団法人寒河江市観光物産協会を指定。	可決 (全会一致)
議第64号	令和2年度寒河江市一般会計補正予算(第12号) 県と連携して実施する新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策事業並びに令和2年7月豪雨災害に係る緊急対応に要する経費等3億5,049万7千円を追加。	可決 (全会一致)
議第65号	財産(タブレット端末等)の取得について 国のGIGAスクール構想に基づき、寒河江市小中学校のICT活用による学習環境のさらなる整備を図るため、2億6,221万7,450円でタブレット端末3,393台等を取得。	可決 (全会一致)
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択要請の請願	採択 (全会一致)
議案第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について 令和2年9月25日、国会および関係行政庁へ提出。詳細はP8参照。	可決 (全会一致)
議案第4号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について〔請願第2号関連〕 令和2年9月25日、国会および関係行政庁へ提出。詳細はP8参照。	可決 (全会一致)

ピックアップ!
P5参照

賛否表 (賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	採決結果
議員氏名	柏倉 信一	太田 陽子	鈴木 みゆき	安孫子 義徳	月光 裕晶	後藤 健一郎	伊藤 正彦	渡邊 賢一	古沢 清志	佐藤 耕治	太田 芳彦	沖津 一博	國井 輝明	荒木 春吉	木村 寿太郎	阿部 清	
議案番号	信一	陽子	みゆき	義徳	裕晶	健一郎	正彦	賢一	清志	耕治	芳彦	一博	輝明	春吉	寿太郎	清	
認第4号	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認第6号	※	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

○は賛成、×は反対、※議長は採決に加わらない。

意見書提出

議案第3号および第4号を可決し、下記2件の意見書を国会および関係行政庁へ提出しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（抜粋）

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

令和2年9月25日

山形県寒河江市議会議長 柏倉 信一

提出先／衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（抜粋）

新型コロナウイルス感染症対策として3月には全国で一斉臨時休業が行われました。また、4月以降も、再開する学校、休業が延長された学校、再休業に入る学校などがあり、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策などで人員不足が懸念されます。

また、学校現場では、新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況になっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

令和2年9月25日

山形県寒河江市議会議長 柏倉 信一

提出先／衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

5日	11月	29日	27日	26日	23日	22日	21日	19日	16日	7日	10月	30日	23日	15日	12日	11日	10日	9日	1日	9月	28日	27日	21日	20日	19日	18日	3日	8月		
西村山地方議長協議会議員研修会		庄内町議会視察団来寒	総務産業常任委員会意見交換会	県・市町村行政懇談会	厚生文教常任委員会意見交換会	寒河江市議会改革・活性化検討委員会	意見交換会	議員懇談会、市議会・市町会長連合会意見交換会	総務産業常任委員会意見交換会	事業に係る県知事との懇談会	西村山地方総合開発推進委員会重要	さがえ市議会だより編集委員会	さがえ市議会だより編集委員会、寒河江市議会改革・活性化検討委員会	議会運営委員会	議員懇談会、厚生文教常任委員会協議会	県市議会議長国会議員との懇談会	総務産業常任委員会協議会	議会運営委員会協議会	江市議会議員連盟役員会	議員懇談会、林業・林産業活性化推進寒河江市議会議員連盟役員会	第3回定例会（24日）、議会運営委員会、議会運営委員会協議会、さがえ市議会だより編集委員会	役員と知事との意見交換会	県市議会議長会・県町村議会議長会	議会運営委員会	議員懇談会、議会運営委員会協議会	西村山地方開発重要事業要望書提出	新庄市議会視察団来寒	尾花沢市議会視察団来寒	河江市議会改革・活性化検討委員会	令和2年7月豪雨被害状況視察、寒河江市議会改革・活性化検討委員会



8月3日
～
11月5日



國井 輝明
議員

寒河江市の経済に活力を

① 新型コロナウイルスという脅威と闘いながら今後企業をどのように支援していく考えか。

② 寒河江市が積極的に情報を発信し、多くの市民の協力を得て経済の活性化に向けた行動・活動への協力と支援ができないものか。

市長 ① 事業所における感染予防のために必要な物資の購入を補助する制度を拡充するとともに、消費喚起を図るためプレミアム商品券事業の実施を予定しております。② 新型コロナウイルスの感染予防に取り組んでいるコロナ対策宣言店のご利用や、今後販売するプレミアム商品券のご購入等で、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

寒河江川の濁り解消を

① 本市産業、観光、農業へ影響は出ないのか。

② 寒河江川に関係する西川町、農協、土地改良区など関係団体と連

携を取り、水質を守るための活動を推進できないものか。

市長 ① 濁りによる影響を最も受けた産業は漁業であり、県外から釣りに来られる方が減少したと聞いております。その一部は市内で宿泊や観光をされるため、観光業にも少なからず影響が出たと考えております。農業では大きな影響は想定されないと聞いております。② 濁りの状況を見ながら、関係機関に連絡調整会議の立ち上げを提案し、河川管理者等と対応を協議していきたいと考えております。また、来年度の漁業向け環境整備のための調整を進める考えです。



清流寒河江川を取り戻せ



鈴木みゆき
議員

新型コロナウイルス感染症対策の財源と将来の見通しは

① 新型コロナウイルス対策事業費の全体と分野別はどのようになっていくのか。② 対策事業費の主な財源は財政調整基金だった。まだ収束していない中、今後の財政計画をどう考えているか。

市長 ① 事業費総額は約57億円で約13億円は市の財源を充てました。分野ごとでは特別定額給付金給付事業などの総務が約41億円、福祉が2億4千万円、農林が9千万円、商工が9億円、教育が3億6千万円となっております。② 災害に備えるために財政調整基金の充実が必要です。現在、見直し中の振興計画等に基づき新たな財政計画を策定し、財政調整基金も含め、中期的な財政見通しを立ててまいります。

待ち望むグリバーさがえの復旧

① 大雨による被害を受けたグリバーさがえの復旧は、いつ頃になる

のか。

② 河川敷であるため、今後も河川増水による被害が予想されるが、対策をどうしていくのか。

市長 ① 国の災害査定を受けるため、被害状況把握の測量作業および概算復旧費と復旧工事発注のための設計作業を進めております。具体的な復旧費用は算定中ですが、国の災害査定が9月下旬に実施される予定です。早期に再開できるように作業を進めてまいります。

② 河川敷地に堤防を設置するのは困難であると思われまますので、河川管理者である国土交通省と協議し、対策を考えてまいります。



グリバーさがえに流れ込む土砂や流木



太田 陽子
議員

7月豪雨災害の避難状況と今後の課題

①7月豪雨の際の、福祉避難所の利用状況と要配慮者への避難の取り組みの経緯や施設側の対応はどうだったか。

②今後、高齢者や乳幼児のいる家庭など要配慮者への個別の避難計画の作成をどのように進めていくか。

市長 ①災害対策本部および各避難所等からの情報をもとに、「災害時における福祉避難所指定等に関する協定」を結んでいる介護保険関連施設と調整し、2か所の福祉避難所を設置し4名の方を受け入れていただきました。また、受け入れ先の施設においては、新型コロナウイルス感染症に対して十分な対策をもって対応していただきました。

②要配慮者の避難支援の充実を図るために、民生委員児童委員等の地区の方々やケアマネージャー等の協力を得て作成してまいります。

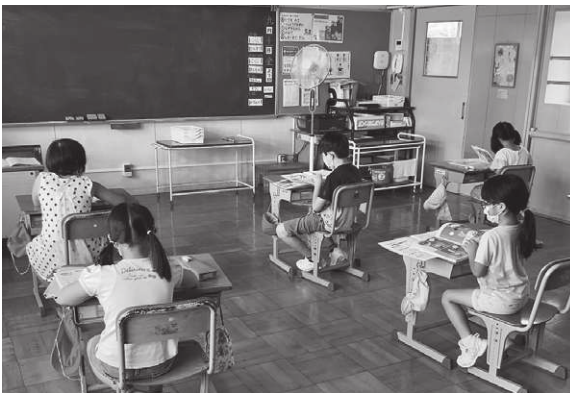
コロナ禍の子ども達に少人数学級の実現を

①新型コロナウイルスの影響で、長期の休暇や短い夏休みの後の子どもの変化をどのように把握しているか。

②コロナ禍の中、豊かな子どもの発達を保障するため、少人数学級への転換についてどのように考えているか。

教育長 ①体調不良が増えた学校は2校、休みより学校が楽しいと回答した学校は約半数でした。欠席の状況も、例年より減っているという報告を受けています。

②密改善には少人数学級編制は、有効な手立てと認識しています。



福岡特別支援学校寒河江校と一緒の高松小学校



月光 裕晶
議員

災害時の避難所運営マニュアルの見直しを

①豪雨災害等に対応したマニュアルを作ってはどうか。

②ペット連れの避難者専用の部屋を作るなどの対応が必要ではないか。

市長 ①地震や風水害等が起きる前の避難所運営体制の検討が必要であり、今回の大雨への対応を検証し、課題等を踏まえ災害内容に応じたマニュアルの策定等について整備を進めてまいります。

②避難所でペットの受け入れができないため避難しないなど新たな課題も懸念され、ペット同行避難者を受け入れられる基本的な体制について検討する必要があります。今後、他の自治体の取り組み等を参考に対応を検討してまいります。

男性の育児休業取得率向上

①一般企業における男性の育児休業普及促進のための、具体的な対策は。

②男性の育児休業取得率向上のため、一般企業への意識調査や実態調査、アンケートなど実施するべきではないか。

市長 ①国が、男性の育児休業取得向上にむけて育休給付金の増額や申請手続き簡素化の検討を開始したとのことで、市ではその動向を注視していると伺います。また、企業向けにはメールマガジン等で育休制度を広報しております。

②市としましては、市内200社の企業を対象に実施する雇用動向調査に合わせ、男性の育児休業を含めた実施状況調査を行う予定であり、市内企業の状況把握に努めてまいります。



男性も育児休業の時代



渡邊 賢一
議員

いわゆる「夜のまち」の活性化に向けたさらなる緊急支援を

飲食店の感染症防止対策と緊急支援を切望する声が多い。特に、駅前飲食店は長期自粛により売上の落ち込みは最悪。このままでは、市内からネオンが消えてしまう。経営安定のための追加支援が必要ではないか。

市長 飲食店や宿泊業の振興のため、事業所における新型コロナウイルス感染症防止のための物資の購入費用の補助制度をさらに拡充するとともに、市内の個人消費を喚起するため、プレミアム商品券事業の実施に向けた補正予算を計上しました。また、飲食業関係者の方々が企画する自主的なPRイベントへの支援を検討していきます。

自転車保険加入義務化とマナーアップへの対応を

7月から自転車保険の加入が義務化されたが、本県の加入率は全国ワースト2位。マナーの低下も問題となっている。万が一、加害

者となった場合、裁判で高額賠償請求を命じられる事例が多い。また、示談交渉の弁護士費用が全て自己負担となる。保険加入促進の対応についてどうお考えか。

市長 本市といたしましても、自転車活用推進計画（自転車ネットワーク計画）の策定や自転車関連イベントの実施等、自転車を通したまちづくりを積極的に押し進めている観点や、県とも連動して、市民の方が自転車事故のない「安全、安心」な生活を送っていただくためにも、万が一の事故への備えとして自転車保険に加入していただけるようにPRしてまいりたいと考えております。



自転車実技講習でマナーアップ



伊藤 正彦
議員

避難所の円滑な運営への取り組み

7月豪雨を受け、今後の避難所のあるべき姿について伺う。

①昨年は土曜日、今回は平日の開設であったが、平日であるが故の教訓事項等は。
②コロナ禍で当然減少するであろう収容可能人員に対する対策は。

市長 ①地域において高齢者の割合が高く災害対応が難しい平日の避難行動を検討する必要があります。町会、自主防災組織と連携して有効な対策を講じてまいります。
②避難所を増設して収容人員を増やす対応や避難所内の新たな活用できるスペースの確保を調整し、対応できるよう検討しているところであります。

寒河江市立病院の現状および今後の在り方

市は、西村山地域内の病院について、市立病院と県立河北病院の統合を軸として議論を進めて欲しいと県に要望した。

西村山地域の病院の再編・統合については、機能別再編の方向で検討すべきと考えるが、市長のイメージ、タイムスケジュールは。

市長 現段階ではまだイメージやスケジュールなどは決まっておりませんが、西村山地域全体の医療ニーズの現状を調査し、将来必要と考えられる病床数や診療科などの医療需要の分析を基に、単に両病院の統合・再編のみならず、地域住民に将来にわたって良質な医療を提供していきけるよう、これから県を含め西村山1市4町で議論していきたいと考えております。



倒木に堰き止められ川の水が自宅へ



阿部 清
議員

**最上川増水時の雨水排水による
内水氾濫防止策を**

最上川増水により、内川樋門・沼川樋門が閉められ強制排水が行われるがその対策について

①内川水門が閉められた場合の調査が行われた。進捗状況はどうなっているのか。

②どこでも移動可能な、排水ポンプ車の導入や排水機場建設を実施してはどうか。

③沼川流域の日田地区横井川の雨水排水工事が始まった。工事の進捗状況および終了目標は。

④近年の豪雨により沼川の雨水排水や、内水被害を防ぐための沼川排水機場の負担が大きくなっている。最大能力を引き出すための、排水機整備、雨水取り入れ口付近整備の充実強化が必要ではないか。

市長 ①これまでの被害状況の整理と対策の検討を行っており、今年度方向性を取りまとめ、来年度は事業着手に向けた関係者の同意を取り付け、再来年度から着手が

できるような進めていく考えです。

②それも選択肢の一つとして検討した結果を内川雨水対策協議会の中で議論し、方向性を見出したいと考えています。

③昨年度から、日田地区の横井川から三度川へのバイパス工事を実施しており、終了後、宝地区南側からサガエゴルフ東側の三度川へのバイパスを順次整備し、令和5年度を完了目標としております。

④沼川排水機場は、国土交通省が管轄しております。排水機場周辺の整備やごみ等の撤去、取り入れ口付近の環境整備につきましましては、必要に応じて山形河川国道事務所に要望してまいります。



内川水門前の強制排水ポンプ設置作業



後藤健一郎
議員

寒河江公園へ長期にわたった維持管理を早急に導入すべき

つつじ園の樹勢やさくらの丘の園路等、これ以上劣化する前に、業務委託や指定管理等、長期にわたった維持管理を早急に導入すべきでは。

市長 さくらの丘やつつじ園は、数年かけて樹勢を元に戻していくことが重要であります。専門的な知識を持つ事業者等が、状況に応じた対策や雑草の伸び具合に合わせた除草作業を行うようなやり方が重要と考えますので、単年度業務委託方式から指定管理者による管理方式に切り換え来年度から実施できるように検討しております。

風邪やインフルエンザ等が流行する前に、対応整理と事前準備を

これから秋冬と、風邪や季節性インフルエンザの流行する時期になり、発熱や咳など、症状では新型コロナウイルスと区別がつきにくく、家庭や学校運営が混乱する可能性がある。

①現在の休校の基準は。

②当市でも国のGIGAスクール構想に基づく小中学生1人1台PCを現在準備中だが、整備のスケジュールと具体的な取り組みはどうなっているか。

教育長 ①市の新型コロナウイルス警戒レベルを基に県教委の基準を踏まえ対応しています。今後、学校の規模等実態に応じて感染防止と教育の両立を図ってまいります。

②9月中に業者を決定し、2月上旬まで全児童生徒に配布予定です。また、プロジェクト会議により、タブレットを実際に授業で活用し、研究と研修を進めています。



クズに覆われてしまった、さくらの丘の遊歩道



荒木 春吉
議員

観光さくらんぼ園対策

本市内の観光さくらんぼ園は新型コロナウイルス流行により自粛ムードに包まれた。団体客は来園不可でも、個人客は少なからず来園したものとと思われる。そこで今夏新型コロナウイルス禍の観光さくらんぼ園対策と来年度の運営をどう考えているのか。

市長 本市の観光の顔であるさくらんぼ狩りを、楽しんで頂けなかったことは残念ですが、観光客と農園スタッフの感染リスクの回避を重視した周年観光農業推進協議会の開園自粛の決断はやむを得ない対応だったと考えております。

来シーズンは観光さくらんぼ園が開園できるよう周年観光農業推進協議会と連携を図って参ります。

河川敷公園管理

毎年7月上旬「きれいな川で住みよいふるさと運動」で草刈りやごみ拾いが実施されている。本市の高齢化率は31.5%(令和2年4

月現在であり、中心部は本より周辺部では大変な地区があると想像される。河川敷公園等の管理体制と当局の実態調査および当局者間の協議着手はどうなっているのか。

市長 今年度の山形県市長会の議題に「地域と共同の河川維持管理の継続のための支援について」の提案がなされました。河川維持管理は、管理者の直接的な作業支援によりボランティアの負担軽減を図ることが趣旨であり、本市としても意見に同意しております。今後は、ボランティア募集の際に実情をお聞きし安全に作業できるように負担軽減を図ってまいります。



ただいま公園整備中

— 令和2年度 議会報告会中止のお知らせ —

毎年開催しております議会報告会については、新型コロナウイルス感染症拡大の情勢に鑑み、御来場者等の健康面・安全面を第一に考え、今年度の開催を中止いたします。何卒ご理解をお願いいたします。

市議会ホームページのご案内



10月1日より市議会ホームページのデザインをリニューアルしました。当ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っています。また、本会議のほか、議会関係の会議予定や視察研修報告等、いろんな議会活動の情報がホームページで確認できます。ぜひご利用ください。

寒河江市議会

検索



<https://www.city.sagae.yamagata.jp/shigikai/index.html>

市民の声



柴橋
おおくま 幸夫さん
(民生委員・児童委員)

少子高齢化の波が広がり、三世同居は減少し、祖母との会話はもとより、親子の会話すら減る傾向にあります。

一方、小学生の放課後遊び場づくりや、公民館での大人とのふれあい活動など、以前とは異なった交流の場

が整備されつつあります。従来家庭が果たしてきた役割の一部が、徐々に地域の役割に移行している現状があります。

世代間交流の減少は、異世代との会話不足やふれあいの不足につながり、周りの人へのいたわりや思いやりの欠如につながっています。「福祉に厚い寒河江市」が、世代間交流の有効性を再認識するとともに、今後とも、老若男女が笑顔で集える地域づくりやその地域に合った福祉教育が推進されることを切に願います。

令和2年第4回定例会の日程(予定)

- 11月11日(水) 本会議(議案上程、説明)
- 16日(月) 本会議(一般質問)
- 19日(木) 本会議(一般質問)
- 20日(金) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 24日(火) 各委員会・分科会
- 27日(金) 予算特別委員会、本会議(採決)

※今年の第4回定例会は、12月に寒河江市長選挙が予定されている関係から11月中の開催となります。
※いずれも午前9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合がありますので、議会事務局(☎85-1899)にお問い合わせください。

議会の傍聴について

本会議等の傍聴については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、ご遠慮いただく場合があります。

また、市議会ホームページでは、インターネットによる本会議等のライブ中継、録画中継の配信を行っていますので、ぜひご覧ください。



高屋1町会
いまい 隆浩さん

当地区は寒河江市の南に位置し、落ち着いた住宅地で農家の多い地域です。今年にはコロナ問題で行事が全部中止となったので、昨年を振り返ります。

7月に班対抗男女混合ソフトバレーボール大会、後の各班での反省会は楽しみです。8月に地区の観音堂

の夜祭りでは子供会盆踊り大会があり若いも若きも一つの輪になります。町会の若者からはいろんな屋台を出店してもらい大変賑やかです。11月に芋煮会を開き、誰でも参加いただき、今後の町会のこととざっくりばらんに話すこともありま。12月に輪投大会開催、七十数名の参加。上位入賞者は女性も多く大変盛り上がりま。当町会では、今後とも親睦と融和を目的として老若男女を問わず参加できる事業を行っていききたいと思っています。



町会ふれあい輪投大会の様子

編集後記

山形県は比較的災害が少ない地域であるが、7月28日の豪雨は本市も近年にない被害を被った。

私の地元である白岩地区は中山間地で、大小含め126カ所にも被害が及んだ。当然、農林や河川が主であり、各町会長・地域の維持管理者・市当局と巡回し、想像がつかないほどの自然の猛威を感じた。

7月28日早朝、市は災害本部を立ち上げ避難所も17カ所開設。災害地での現場対応も早く、市民の安全確保に邁進して下さった市当局に感謝します。

この「議会だより」が発行になる11月には、雪の多い白岩地区は平地では予想も出来ない除雪のシーズンが到来。「備えあれば憂いなし」の心掛けを教訓に今後とも前向きに進みたい。

(木村)